

質問回答

2020年1月27日

「ケニア国企業競争力強化プロジェクト」

(公示日:2020年1月15日/公示番号:19a00670)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P16「7. 業務の内容」(10)新規BDSメニューの需要喚起	KIBTのWebサイトを活用するため、その作成費(改定費用)及び維持費(プロジェクト期間)を経費として見積書に計上してもよいか	KIBTのWebサイト作成費(改定費)及び維持費として計上して頂いて構いません。
2	P17「7. 業務の内容」(17)質の高いスタートアップ支援プログラムの実施	「成果4」の「質の高いスタートアップ支援プログラムの実施」の開始目途はどのように考えたらよいか?例えば、プロジェクト後半期(第Ⅱ期)と考えてよいか?	成果4「質の高いスタートアップ支援プログラムの実施」の開始については基本的にプロジェクト後半期(第2期)と考えて頂いてよく、タイムラインとしては以下を想定しています。 第1期:既存のプログラムの情報収集・課題整理、プログラム案の検討 第2期:同プログラムの試行実施及び結果を踏まえた改善案の検討。 他方、第1期の情報収集・課題整理の結果、第2期で予定している上記業務を早期に実施すべきと考慮される場合には、契約変更を行い、当該業務について第1期で実施することを検討します。
3	P20「第4 業務実施上の条件」 「2. 業務量の目途と業務従事者の構成(案)」 「(2)業務従事者の構成(案) ③金融アクセス向上/ICT活用促進	「③金融アクセス向上/ICT活用促進」の業務のうち、とくにICT活用促進関連業務については、金融機関と連携してICT技術を活用したBDSメニュー(例:INUKAプログラムの提供コンテンツの質的向上等)の提案および開発を行うことが想定さ	ICT活用促進は提案事項にも入れているとおりプロジェクト全体を通じてICT活用を積極的に考えてほしいということもあり、そのため的人员配置を求めたものです。そのためご指摘のとおり金融アクセス向上に限定する必要は

	<p>れていると推察されるが、その様な理解でよいのか？</p> <p>また、その場合には必ずしも金融セクターにおける ICT 技術に精通した人材を配置する必要はないものと思われるため、中小企業金融に精通する人材「金融アクセス向上」および ICT を活用した企業向け BDS サービスに精通する人材「ICT 活用促進(BDS サービス)」とに分けて業務従事者を配置すべきと考えるが、その理解でよいか？もし、「ICT 活用促進(BDS サービス)」が BDS 開発を支援する業務の位置づけであり、「評価対象外」となれば、人員の配置が容易となるが、可能か？</p>	<p>なく、「金融アクセス向上」と「ICT 活用促進(BDS サービス)」として分割して配置して頂くことで問題ありません。ただし、1つの業務を分割するため、両人員に関しては引き続き評価対象として人選を進めてください。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

以上